

胃切除術、胃全摘術 を受ける患者さんへ



患者名	様		主治医		担当看護師					
経過	入院前～手術前々日	入院日（手術前日）	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目	手術後6日目以降
日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
達成目標	・手術に向けて心身ともに準備ができる		・予定どおり手術を受けることができる	・痛みを我慢しない ・呼吸が楽にできる ・安静が守れる	・立つことができる	・歩くことができる	・トイレ歩行ができる ・ベッドから離れて過ごすことができる			
食事	・昼食まで食事ができます ・昼食後から絶食です ・飲水に制限はありません		・絶飲食です ・喉が渇いた時にはうがい が出来ます	・絶飲食です 	・絶食です ・少量（200mlまで）の飲 水ができます	・絶食です ・お茶等も含めた飲水がで きます	・食事が開始になります			
内服薬	・血がさらさらになるお薬 を飲んでいませんか	・薬剤師が普段飲んでいる お薬を確認します ・普段飲んでいるお薬はお 預かりします ・寝る前に下剤を2錠内服 します	・お薬を服用する指示があ る場合には、看護師が朝 持ってきます	・飲みません 	・医師の指示で再開します 					
安静	・特に制限はありません			・ベッド上安静です	・病棟内歩行可 			・特に制限はありません		
トイレ	・特に制限はありません			・手術室で尿管を入れます	・トイレに行けるようであれば尿管は抜去します ・尿管抜去後、医師の指示があるまで蓄尿を継続します					
清潔	・シャワー浴します	・お臍の掃除が終わったら シャワー浴します	・シャワー浴できません	・点滴・腹部にガーゼやチューブが入っている間はシャワー浴できませんので、看護師が身体を拭きます						
処置 点滴	・お臍の掃除があります 		・手術室へ向かいます ・点滴をします ・抗生剤を投与します 	・必要に応じ、採血や検 尿、レントゲンを行いま す ・毎朝、病室で医師が傷の チェックを行います 	・必要に応じ、採血や検 尿、レントゲンを行いま す ・毎朝、病室で医師が傷の チェックを行います ・朝と夜に血栓予防の注射 をする場合があります 	・必要に応じ、採血や検 尿、レントゲンを行いま す ・毎朝、病室で医師が傷の チェックを行います ・夜に血栓予防の注射をす る場合があります ・朝、硬膜外麻酔（背中 のチューブ）を抜きます ・食事が始まり、摂取量が 安定すれば点滴は終了し ます	・必要に応じ、採血や検尿、レントゲンを行います ・毎朝、病室で医師が傷のチェックを行います ・朝と夜に血栓予防の注射をします			
説明 指導	・医師が治療について説明 します ・化粧、マニキュア、ジェ ルネイルは入院前に必ず 落としてきてください。	・同意書が必要です ・禁煙です ・麻酔医が麻酔の説明をし ます	・朝荷物をまとめておいて ください ・貴重品はご家族に預けて 下さい ・眼鏡、コンタクトレンズ 等の装飾品は外してくだ さい	・痛みがある時は遠慮なく お知らせください ・2時間おきに看護師が身 体の向きを変えるお手伝 いをします 	・理学療法士、作業療法士 によるリハビリを開始し ます 	・必要に応じ、採血や検 尿、レントゲンを行いま す ・毎朝、病室で医師が傷の チェックを行います ・朝と夜に血栓予防の注射 をする場合があります 	・必要に応じ、採血や検尿、レントゲンを行います ・毎朝、病室で医師が傷のチェックを行います ・朝と夜に血栓予防の注射をします	・退院前（手術後10日 目）に、食事について栄 養士が指導を行います 		

※ この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により手術後の経過は様々です。この表より達成が遅れると治りが悪いということではありません。

※ ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。